

PPP/PFI の導入にかかる検討結果について

次の事業について、「福山市 PPP/PFI 手法導入優先的検討方針」に基づき検討を行った結果、PPP/PFI 手法は採用しないことと評価しましたので、次のとおり公表します。

対象事業	不採用の理由
(仮称) 福山市立大学複合施設新築工事	<ul style="list-style-type: none">• PPP/PFI 手法の導入により、工事着工・供用開始時期が1年以上後ろ倒しとなる。これに伴い、早期に対応が求められる教育環境整備に支障が生じるおそれがある。• 事業期間を15年と想定した場合、国立大学法人におけるVFMは、平均で約20%（実績）。本学への導入におけるVFMは最大7.4%（1年当たり494万円）程度。

※VFM: Value For Money。一般に「支払いに対して最も価値の高いサービスを供給する」という考え方